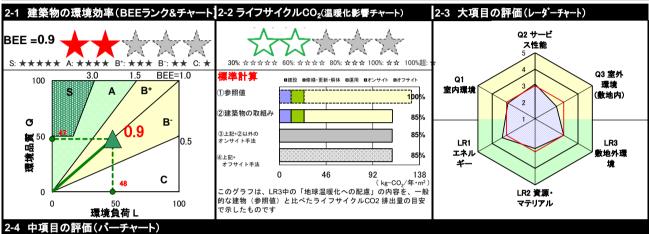
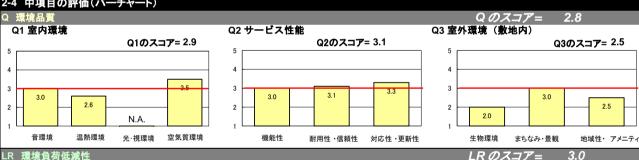
【**△★★** (新築) ▮評価結果▮

- CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD NC 2016(v2.1)









総合		その他
本計画は、各階で大きな開口部を設けて自然光を活用した	明るく清潔感のある施設とした。	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
内装材には、F☆☆☆☆を使用している。 館内は全面禁煙としている。	配管材料は、給水VLP(B)、汚水VP(B)、雑排水VP(B)、Eは不使用。 井水利用を行う。また節水器具を積極的に取り入れる。	外装は、景観条例に沿った計画としている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
開口部のサッシには、Low-eガラス仕様を採用。 自然エネルギー活用として太陽光発電の採用。	節水対策で自動水栓に加えて、節水型便器及び未来型エコトイレを採用。	

- ■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency(建築環境総合性能評価システム)
- ■G: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
- ■「ライフサイクルCO。」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
- ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される